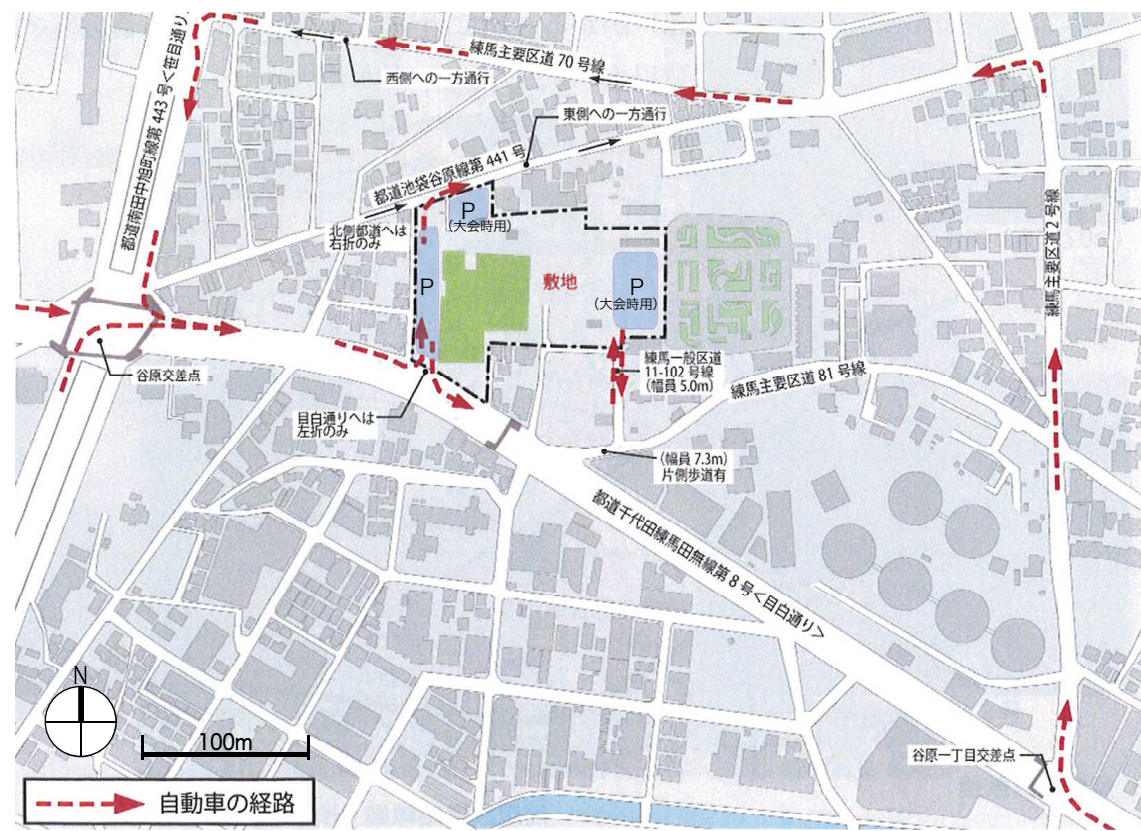
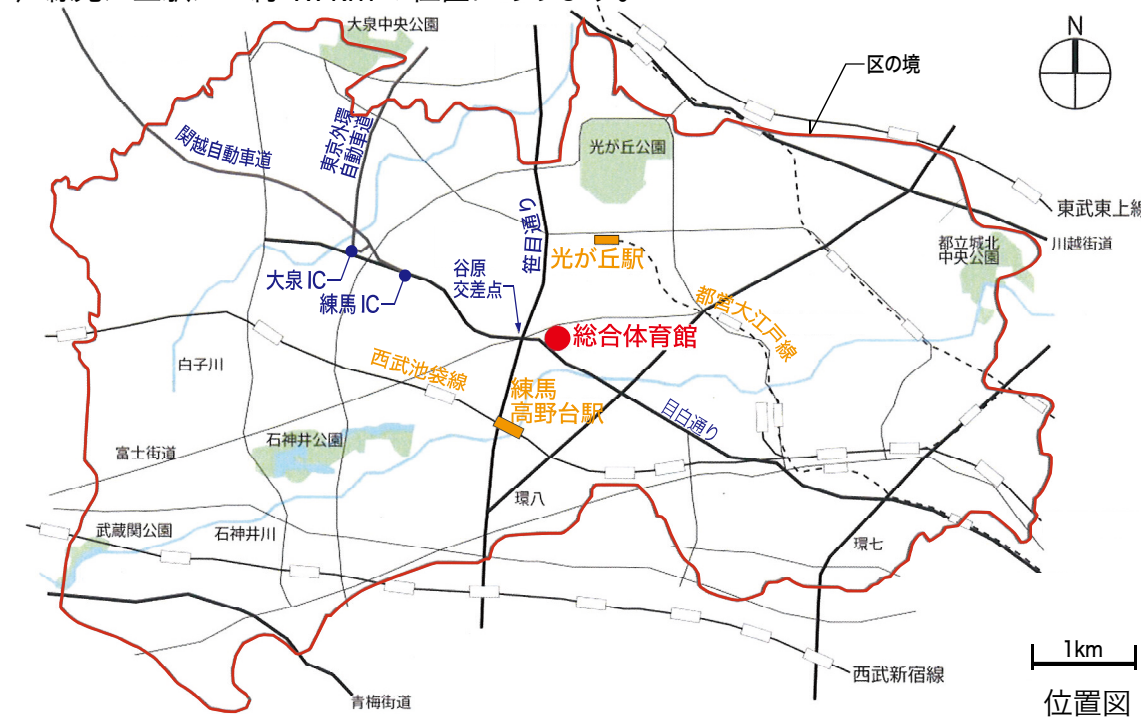


土地利用の考え方

(1) 位置

練馬区総合体育館の敷地は練馬区のほぼ中心に位置し、幹線道路である目白通りと笹目通りの交差する谷原交差点から東に約 200m の位置にあります。また、関越自動車道の IC である練馬 IC から東に約 1.5 km、東京外環自動車道と関越自動車道の IC である大泉 IC から東に約 2.3 km の位置にあります。

鉄道からの距離を見ると、西武池袋線と都営大江戸線の間地点にあり、歩行距離にすると、敷地南側の西武池袋線練馬高野台駅から約 1.2km、敷地北東側の都営大江戸線光が丘駅から約 1.7km の位置にあります。



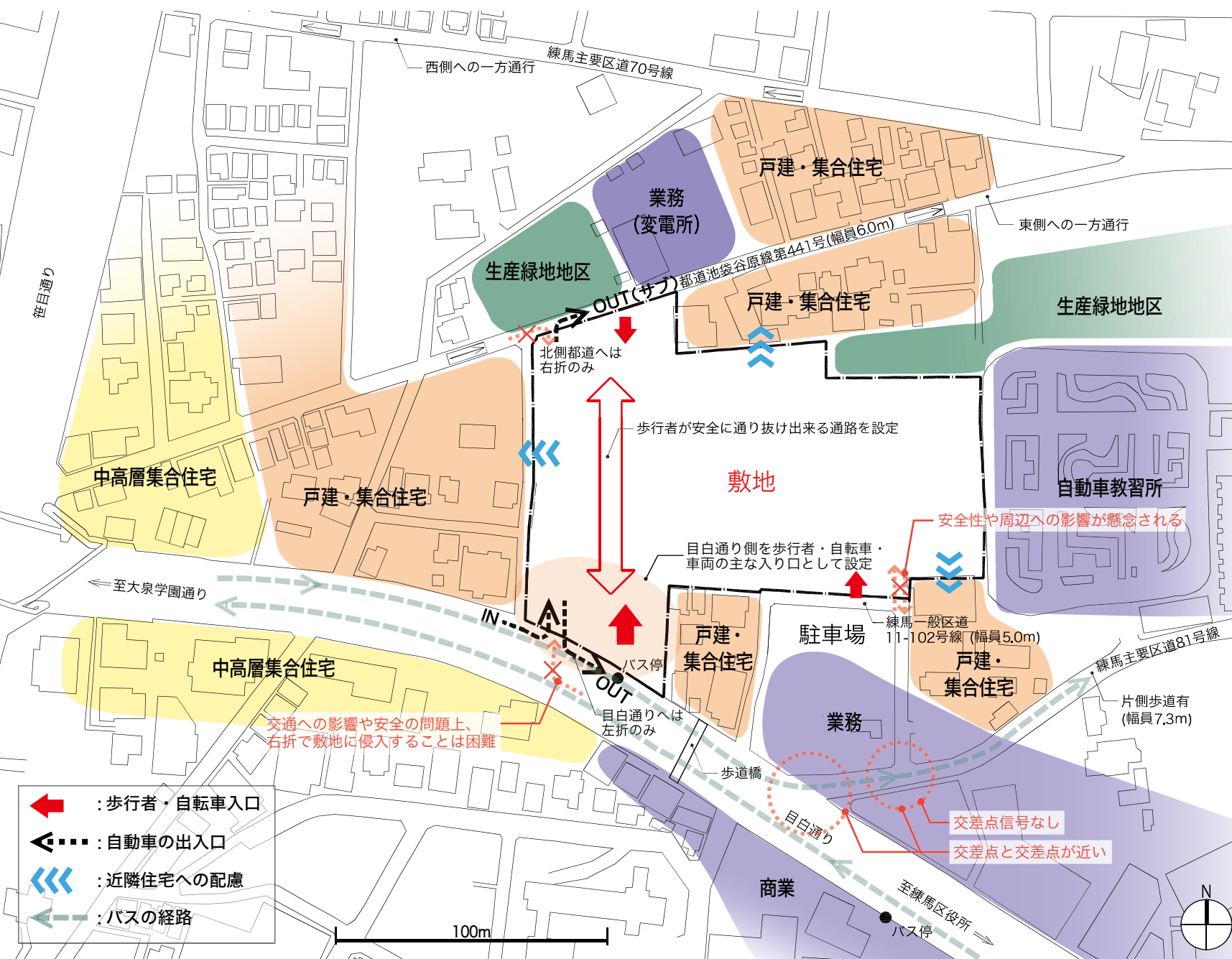
(2) 周辺状況

敷地周囲の土地利用は、西側は大半が戸建住宅で、北側は集合住宅や戸建住宅・生産緑地地区です。南東側は、目白通りとの間は戸建住宅、業務施設、駐車場で、敷地東側は自動車教習所であり、西側・北側が住宅、東側・南側が一部住宅の他は業務系の土地利用となっています。

(3) 交通状況

乗用車利用の場合は敷地周囲の道路網が複雑で、一方通行もあり、方向によってはわかりにくい状況になっています。敷地へのアクセスのうち、笹目通りを通行し谷原交差点を曲がってくる経路と大泉学園方向から目白通りを直進してくる経路については、敷地前で目白通りを左折することで容易に進入できます。一方、練馬区役所側から目白通りを利用してくる経路は、敷地前が谷原交差点の右折レーンにかかっており、対向車線が交通量の多い複数車線でもあることから、交通への影響や安全の問題上、右折で敷地に侵入することは困難です。このことから練馬区役所側からの利用については、敷地手前の谷原一丁目交差点を右折して大きく迂回してくる経路が望ましいと考えられます。しかし途中で一方通行の道路を通るなど慣れていないとわかりにくく、案内の設置などの検討が求められます。

また施設からの帰路についても目白通りへは左折（東方向）のみ、北側都道へも右折（東方向）のみとなるため、周辺環境への影響を考慮し、安全性などへの配慮が必要となります。



- ← (Red arrow) : 歩行者・自転車入口
- ← (Black dashed arrow) : 自動車の出入口
- ← (Blue dashed arrow) : 近隣住宅への配慮
- ← (Green dashed arrow) : バスの経路